

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部地域づくり課		■担当係	生活安全係
■評価事業名称	交通指導員設置事業			
■事業開始年度				
■評価事業コード	090100 - 525	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	04 美しい環境と心を守り育てるまちづくり		
	■基本施策	03 安全・安心な地域社会の構築		
	■施策	04 交通安全対策の推進		
■事業の種類	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称	北上市交通安全計画			
■事業の目的と概要	交通指導員による街頭指導、広報・啓発活動等の実施による地域交通安全活動の普及・促進及び子供や高齢者に対する交通ルールの啓発と交通安全教育の充実・強化を図る。交通安全思想の普及を図るとともに、正しい交通ルールの励行を指導し、交通事故を防止するため指導員、専任指導員を設置 (指導員定数70人、任期3年) (専任指導員 2人、任期2年)			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成28年度事業計画	平成28年度事業量実績
01	交通指導員設置事業	交通指導員	交通安全教室・広報、街頭指導 交通安全教室 交通安全指導隊幹部会議	・広報、街頭指導 交通安全教室(172回、延べ15,319人の参加。うち高齢者教室16回延べ517人の参加。) 交通安全指導隊幹部会議6回

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	備考
直接事業費	14,240	12,970	12,692	13,291	
人件費	4,962	3,640	3,872	4,013	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	19,202	16,610	16,564	17,304	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	指標の説明
01	交通安全教室の実施回数	175回	168回	187回	172回	交通安全教室・出前講座の延日数
02	交通指導員の活動日数	98日	88日	95日	98日	1人あたり交通指導員の活動平均日数
03	交通事故発生件数	249件	222件	204件	201件	交通事故発生件数

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況	達成状況の分析	問題点・課題等
<input checked="" type="radio"/> A. 順調 <input type="radio"/> B. 概ね順調 <input type="radio"/> C. 遅れている	交通事故発生件数は減少傾向である。	交通指導員の人数が定員に達していない。
1. 直接的な受益者の範囲 <input checked="" type="radio"/> 不特定多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定少数に限定される	2. 事業廃止の影響 <input checked="" type="radio"/> 大きな不利益やリスクが生じる <input type="radio"/> ある程度の不利益やリスクが生じる <input type="radio"/> 不利益やリスクは小さい	3. 国・県・民間との競合関係の有無 <input checked="" type="radio"/> 類似の事業はない <input type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない <input type="radio"/> 類似の事業があり競合する
4. 事業へのニーズの変化 <input type="radio"/> ニーズが高まっている <input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない <input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない	5. 施策の改善需要度(市民意識調査) <input checked="" type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input type="radio"/> 順位が低い	6. 施策の優先度(市民意識調査) <input checked="" type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input type="radio"/> 順位が低い
7. 他市町村に比較しての優位性 <input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である <input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である <input type="radio"/> 遅れている事業である	8. 実施主体の代替性 <input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい <input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能 <input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能	9. 経済性・効率性の向上 <input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい <input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能 <input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい
■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む) 交通事故発生件数は減少傾向である。交通事故撲滅のため地道な活動が必要。		■今後の方向性 <input type="radio"/> I. 拡充 <input checked="" type="radio"/> II. 継続 <input type="radio"/> III. 縮小 <input type="radio"/> IV. 廃止・休止 <input type="radio"/> V. 完了